

事務事業名	議会運営推進事業		所属部局	議会	単位番号	9016																												
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	議会事務局	課長名	清水 栄男																												
			所属担当		担当者名	村松 直樹																												
基本政策	基本計画	99 施策に結びつかないもの	予算科目	会計 01	名称 一般	款 01	項 01	目 01	細目 040	細々目 08																								
政策	計画	99 施策に結びつかないもの	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金																														
施策	体系	99 施策に結びつかないもの																																
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 年度) 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( 年度) 年度)			法令根拠																														
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載			事業費の主な内訳 (26年度 決算見込)																														
	県・関東・全国市議会議長会が開催する総会や支部長会議及び、理事会等へ参加している。 議長が出席、事務局長が随行している。 地域の発展、市制に関する共通の議題を協議し情報交換等を行い、相互の意見の疎通を図っている。			<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> <th>項目(細節)</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通旅費</td> <td>171</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特別旅費</td> <td>52</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>使用料</td> <td>5</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>機械及び車輛借上料</td> <td>0</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>会議研修等参加負担金</td> <td>196</td> <td>計</td> <td>424</td> </tr> </tbody> </table>							項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)	普通旅費	171			特別旅費	52			使用料	5			機械及び車輛借上料	0			会議研修等参加負担金	196	計	424
	項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)																														
普通旅費	171																																	
特別旅費	52																																	
使用料	5																																	
機械及び車輛借上料	0																																	
会議研修等参加負担金	196	計	424																															

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	26年度活動内容 市議会議長会、関東市議会議長会、全国市議会議長会の総会並びに主催会議に参加する。 27年度活動予定 市議会議長会、関東市議会議長会、全国市議会議長会の総会並びに主催会議に参加する。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 開催延べ回数</td> <td>回</td> </tr> <tr> <td>イ 参加延べ人数</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>ウ:</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 開催延べ回数	回	イ 参加延べ人数	人	ウ:	
名称	単位											
ア 開催延べ回数	回											
イ 参加延べ人数	人											
ウ:												
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	市議会、市議会事務局	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 加盟団体数</td> <td>団体</td> </tr> <tr> <td>イ:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ:</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 加盟団体数	団体	イ:		ウ:	
名称	単位											
ア 加盟団体数	団体											
イ:												
ウ:												
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていけるのか、どのように変えるのか)	情報交換等により議会活動の円滑化と活性化に繋がる。	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 報告された情報数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>イ:</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ:</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 報告された情報数	件	イ:		ウ:	
名称	単位											
ア 報告された情報数	件											
イ:												
ウ:												
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	議会活動の活性化及び円滑な議会運営を行う。	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 議員提案の条例等件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td>イ 議員提案の意見書件数</td> <td>件</td> </tr> </tbody> </table>	名称	単位	ア 議員提案の条例等件数	件	イ 議員提案の意見書件数	件		
名称	単位											
ア 議員提案の条例等件数	件											
イ 議員提案の意見書件数	件											

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
				(決算・実績)	(決算・実績)	(決算見込・実績)	(予算・目標)	(計画・目標)	(計画・目標)	
年間トータルコスト	事業費	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		一般財源	千円	348	763	424	429	429	429	
	事業費計(A)	千円	348	763	424	429	429	429	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	2	2	2				
		延べ業務時間	時間	154	154	154				
		人件費計(B)	千円	701	701	701	0	0	0	0
		(A)+(B)	千円	1,049	1,464	1,125	429	429	429	0
活動指標		ア 回数								
対象指標	ア 団体									
成果指標	ア 件									
上位成果指標	ア 件									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	地域の発展、市政に関する共通の議題等を協議し、情報交換等を行い、相互の意見の疎通を図ることを目的に開始された。平成15年(合併当初)参画した。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	特になし。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	議員研修(議会人の危機管理)について、非常によい研修だったとの意見があった。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	全国・関東・県市議会での課題や取り組み報告を通して、市制に関する共通議題の情報交換、収集に努めている。
③ H 26年度に実施した改革改善の内容	特になし。

事務事業名	議会運営推進事業	所属部	議会	所属課	議会事務局
-------	----------	-----	----	-----	-------

## 2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 政策形成過程に参画し、地方公共団体の意思決定を行う。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 議会の円滑な運営、市政発展のためには、他の市町議会と共通する課題等を検討し、また十分な連携を図っていく必要がある。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 今後も市議会の円滑な運営、市政発展のためには、他の市町議会と共通する課題等を検討し、また十分な連携を図っていく必要がある。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後、工夫や努力をすることで、事務事業の目的に向けて現状よりも成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 定例会との開催時期を外して各市議会の会議が開催されるため、今以上の全国、関東等の主催会議の開催は行えないため、成果の向上余地はないと考える。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることができるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
効率性 評価	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 県・関東・全国市議会議長会は一連の組織としての活動をしてるので影響がでる。 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 県・関東・全国市議会議長会は一連の組織としての活動をしているので影響がでる。
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 全国、関東市議会議長会の開催会議への参加については、交通機関等安価な機関を選択したなかで参加しているため、今以上の削減は見込めない。
公平性 評価	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 総会後の情報交換会を減らす方法が考えられる。
	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 特定の受益者がいない。

## 3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	相互間の連絡、共通する問題を協議、処理するため今後も参加していく。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果) <input type="checkbox"/> 終了	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成26年度																					
	成果優先度評価結果																					
	コスト削減優先度評価結果																					